



準会員制度導入などを討議

役員・支部長合同研修会

1月21日(土)、支部長会終了後の午後3時40分より、理事会室にて役員支部長合同研修会が開催され、長谷川副会長の司会進行のもと以下の議題について話し合われた。

1. 組織強化について
 - ① 会員数・会費収入の推移
 - ② 準会員制度導入について
2. 土地有効活用について
3. 平成29年度 制度改正について



組織強化は過去何回か挙がった議題だが、まずは早川総務部長より会員数と会費収入の減少が示され、その対策の一案として今回はとくに準会員制度について意見交換が行われた。

準会員制度導入の目的は、会員施術所の家族や勤務柔道整復師など“潜在的会員”に入会しやすい環境を提供することで次世代の正会員として本会運営を担ってもらうことと、組織率を上げ業界団体としての体力を高めることである。

準会員の権利や導入のメリット・デメリットなど想定されるさまざまな事柄が提示されるなかで、概ね賛成との意向が大勢を占めたが、準会員のメリットを明確に打ち出すべきだとの意見が多く出された。

駐車場の土地有効活用もかつて組織強化策として議論され具体的な話も進んでいたが、東日本大震災による建築費の高騰で計画が頓挫している。今回は、役員や支部長も新しい顔ぶれになったことから、おもに過去の経緯を紹介することに時間が費やされた。



いずれにしても今回の研修会は、新しい支部長ら本会の牽引役に、準会員制度や土地活用などの組織強化策を考えてもらうきっかけとなった。

その後は森川会長がスライドを使って、来年度からの制度改正について内容を紹介した。特に養成施設のカリキュラム改正に関して、単位数の増加とその内容に関して詳述するとともに、学生の実務研修に会員も積極的に対応してほしいと依頼した。

新しい役員や支部長を交えた研修会は午後5時40分終了となった。

Welcome!! 新入会員

氏名	生年月日	支部	出身校	段位	趣味
大矢紋人	S45.12.15	鶴舞	米田柔整	弐段	ゴルフ
相羽悠平	H4.7.3	中村	米田柔整	参段	筋トレ



大矢紋人会員 →

→ 相羽悠平会員



snapshot